

茨城県リスキリング推進政策パッケージを公表しました！

茨城県では、産業構造が抜本的に変化する中、本県が持続的な発展を遂げるため、成長産業・分野への円滑な労働移動や、県内産業の生産性向上につながるリスキリングの推進に取り組んでおります。

本年1月には、経済団体や教育機関とともに「茨城県リスキリング推進協議会」を立ち上げ、リスキリングの基本方針や具体の施策について議論を重ねてまいりましたが、10月4日に、これまでの議論の成果を政策パッケージとして取りまとめ、公表いたしました。

また、この度、その施策の一環として、デジタル知識を活用して実際の企業の現場における課題の解決策を提案・実行できるような実践力のある人材を育成するため、「デジタルリテラシー実践講座」を実施いたしますので、告知等にご協力賜りますようお願い申し上げます。

1 第2回茨城県リスキリング推進協議会

(1) 日時及び会場 2023年10月4日（水）14:00～15:00 県庁5階庁議室

(2) 出席者 協議会委員10名、オブザーバー2名 計12名

(3) 議事 茨城県リスキリング推進政策パッケージ等

※政策パッケージの主な2本柱「意識啓発・機運醸成」「スキル習得支援」

※下記ホームページに資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/rodo/jinzai/reskilling/reskilling.html>

(4) 結果の概要

○大井川知事あいさつ

- ・人口減少社会や国際化の様々な変動、AIを始めとした様々なスキルが求められる新産業の登場といった激動の時代の中で、地方社会がそれら乗り越えていくためには、しっかりと人材のシフト、流動化を進めミスマッチを可能な限り少なくしていくことが必要。

○意見交換＜主な意見＞

- ・リスキリングとは「企業の生き残り戦略」である。人材への投資・育成をどう進めていくか、各企業の経営者が理解することが最も重要。
- ・リスキリング推進に大切なことは、従来の人的資源から人的資本経営への転換。慢性的な人手不足に悩む中小企業こそ、人材は新たな価値を創造する成長の源泉であると捉え、リスキリングに取り組まなければならない。

○大井川知事まとめ

- ・リスクリングは企業戦略が前提となるため、業種や企業規模に応じた人材のミスマッチや具体的な人物像を定めてニーズなどを分析し、もう少しきめ細かパッケージにしなければならない。



2 茨城県認定リスクリング教育プログラム「デジタルリテラシー実践講座」

(1) コース

- ・製造業コース（製造業の生産性向上をデジタルでどうやって解決するかを学ぶ）
- ・業種横断コース（顧客管理の効率化をデジタルでどうやって解決するかを学ぶ）

(2) プログラム構成（※各コースとも全7回）

座学研修（1回）、事例企業見学（1回）、デジタル化検討会（4回）、発表会（1回）

(3) 対象者（※各コース24名定員）

- ・ユーザ事業者、ユーザ事業者にITを導入するIT事業者、ユーザ事業者を支援する金融機関
- ・ITパスポート、DS検定、G検定の全て又はいずれかに合格している企業人（県内企業に属している企業人）とします。また、上記資格同等以上のスキルを保有している企業人も対象とします。

(4) 参加費用 1名当たり30,000円（税別）

(5) お申し込み先（※申込期限11月2日）

<https://forms.gle/fpecFeQCqbRQReEa6> ※お申込み多数の場合、抽選となる場合がございます

※詳しくは、下記ホームページをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/sanjin/jissen.html>

【問い合わせ先】

茨城県産業戦略部産業人材育成課人材育成G

担当：皆川、大野 TEL：029-301-3653